



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月3日

上場会社名 日本曹達株式会社  
コード番号 4041 URL <https://www.nippon-soda.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿賀 英司  
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 見邊 伸樹  
四半期報告書提出予定日 2023年2月10日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-3245-6053

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	124,253	23.5	14,781	129.6	20,849	143.0	13,275	133.2
2022年3月期第3四半期	100,603	8.1	6,437	31.2	8,579	55.9	5,692	165.8

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 16,772百万円 (155.5%) 2022年3月期第3四半期 6,563百万円 (90.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	476.25	
2022年3月期第3四半期	203.80	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	265,095	168,846	63.0
2022年3月期	245,585	158,298	63.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 167,111百万円 2022年3月期 155,943百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		55.00		125.00	180.00
2023年3月期		90.00			
2023年3月期(予想)				130.00	220.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	11.4	16,100	34.9	23,700	43.5	15,500	22.2	556.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料P8.「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	28,747,667 株	2022年3月期	28,811,707 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	863,611 株	2022年3月期	949,838 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	27,875,306 株	2022年3月期3Q	27,929,440 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行に伴い停滞している経済活動の持ち直しの動きが見られたものの、世界的な海上輸送の混乱や原燃料価格の上昇、および地政学リスクの高まりなどにより、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、長期経営ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）および中期経営計画（2021年3月期～2023年3月期）を推進し、企業価値の向上に向けた諸施策に全力で取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間は、農業化学品事業や化学品事業、および商社事業において販売が増加するとともに、建設事業においてプラント建設工事が増加したことや、原燃料価格の大幅な上昇を踏まえて、販売価格の修正を実施したことなどにより、売上高は1,242億5千3百万円（前年同期比23.5%増）、営業利益は147億8千1百万円（前年同期比129.6%増）となりました。

経常利益は、持分法による投資利益が増加したことなどにより、208億4千9百万円（前年同期比143.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、132億7千5百万円（前年同期比133.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

#### [化学品事業]

カセイカリおよび周辺事業の構造改革の実施により、工業薬品やエコケア製品の販売が減少したものの、医薬品添加剤「N I S S O H P C」やK r F フォトレジスト材料「V P ポリマー」、および二次電池材料などが伸長したこと、また、原燃料価格の大幅な上昇を踏まえて、販売価格の修正を実施したことにより、当累計期間の売上高は347億4千2百万円（前年同期比15.1%増）となりました。

#### [農業化学品事業]

海外における旺盛な需要により、殺虫剤「モスピラン」や殺菌剤「トップジンM」・「パンチョ」・「ピシロック」、および殺ダニ剤「ニッソラン」の輸出向けが伸長し、当累計期間の売上高は411億4千6百万円（前年同期比44.6%増）となりました。

#### [商社事業]

各種有機・無機薬品の増加により、当累計期間の売上高は297億4千5百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

#### [運輸倉庫事業]

倉庫業は増加したものの、運送業の減少により、当累計期間の売上高は32億4千4百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

#### [建設事業]

プラント建設工事の増加により、当累計期間の売上高は80億7千2百万円（前年同期比63.1%増）となりました。

#### [その他]

当累計期間の売上高は73億1百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したものの、棚卸資産の増加や、持分法による投資利益を計上したことなどによる投資有価証券の増加により、前連結会計年度末に比べ195億9百万円増加し、2,650億9千5百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金が減少したものの、借入金や支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ89億6千1百万円増加し、962億4千8百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ105億4千8百万円増加し、1,688億4千6百万円となりました。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は63.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、前回(2022年11月4日)発表予想に変更はありません。

なお、当事業年度の業績が堅調に推移していることから、2023年3月期の期末配当予想を1株当たり40円増配し、130円に修正することといたしました。

詳細につきましては、本日(2023年2月3日)公表しました「2023年3月期 配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,936	17,777
受取手形、売掛金及び契約資産	48,561	44,566
電子記録債権	3,947	4,547
棚卸資産	34,861	45,711
その他	3,716	7,297
貸倒引当金	△11	△13
流動資産合計	109,011	119,887
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,741	23,428
機械装置及び運搬具（純額）	21,442	19,777
工具、器具及び備品（純額）	2,020	2,272
土地	14,945	15,029
建設仮勘定	5,768	8,066
その他（純額）	1,246	1,432
有形固定資産合計	67,165	70,008
無形固定資産		
のれん	158	137
その他	4,810	4,132
無形固定資産合計	4,969	4,269
投資その他の資産		
投資有価証券	47,666	53,669
退職給付に係る資産	11,717	12,493
繰延税金資産	3,338	3,213
その他	1,718	1,555
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	64,439	70,929
固定資産合計	136,574	145,208
資産合計	245,585	265,095

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,093	21,215
電子記録債務	2,229	2,866
短期借入金	22,572	29,632
未払法人税等	2,248	1,698
賞与引当金	4,370	1,008
その他	6,769	7,382
流動負債合計	57,284	63,804
固定負債		
長期借入金	16,414	16,466
繰延税金負債	6,920	9,086
退職給付に係る負債	2,230	1,962
環境対策引当金	465	728
その他	3,971	4,200
固定負債合計	30,002	32,444
負債合計	87,287	96,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,166	29,166
資本剰余金	25,670	25,784
利益剰余金	96,399	103,674
自己株式	△2,830	△2,409
株主資本合計	148,406	156,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,257	9,820
繰延ヘッジ損益	△14	△322
為替換算調整勘定	△5,184	76
退職給付に係る調整累計額	1,479	1,320
その他の包括利益累計額合計	7,537	10,894
非支配株主持分	2,354	1,735
純資産合計	158,298	168,846
負債純資産合計	245,585	265,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	100,603	124,253
売上原価	73,595	87,691
売上総利益	27,008	36,562
販売費及び一般管理費	20,570	21,781
営業利益	6,437	14,781
営業外収益		
受取利息	2	15
受取配当金	692	947
持分法による投資利益	1,189	4,510
為替差益	364	467
その他	526	798
営業外収益合計	2,775	6,740
営業外費用		
支払利息	211	209
その他	421	462
営業外費用合計	633	672
経常利益	8,579	20,849
特別利益		
固定資産売却益	0	78
投資有価証券売却益	31	116
その他	—	54
特別利益合計	32	249
特別損失		
減損損失	39	444
固定資産売却損	—	50
投資有価証券売却損	57	12
固定資産廃棄損	138	884
環境対策引当金繰入額	—	518
その他	30	207
特別損失合計	265	2,116
税金等調整前四半期純利益	8,346	18,982
法人税、住民税及び事業税	948	2,827
法人税等調整額	1,562	2,783
法人税等合計	2,510	5,611
四半期純利益	5,835	13,371
非支配株主に帰属する四半期純利益	143	95
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,692	13,275

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	5,835	13,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	437	△1,447
繰延ヘッジ損益	△148	△19
為替換算調整勘定	183	697
退職給付に係る調整額	△190	△155
持分法適用会社に対する持分相当額	445	4,327
その他の包括利益合計	728	3,401
四半期包括利益	6,563	16,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,358	16,633
非支配株主に係る四半期包括利益	205	139

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	30,184	28,456	26,524	3,353	4,950	93,468	7,135	100,603	—	100,603
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11,420	50	4,012	1,331	8,998	25,814	2,032	27,847	△27,847	—
計	41,605	28,506	30,536	4,685	13,949	119,283	9,167	128,450	△27,847	100,603
セグメント利益	2,237	1,169	943	536	849	5,736	783	6,519	△82	6,437

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	34,742	41,146	29,745	3,244	8,072	116,952	7,301	124,253	—	124,253
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	10,927	54	8,437	1,180	3,664	24,264	1,880	26,145	△26,145	—
計	45,670	41,201	38,183	4,425	11,736	141,216	9,182	150,398	△26,145	124,253
セグメント利益	3,411	7,949	1,251	553	924	14,088	389	14,478	302	14,781

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。